



『しまの宝』

第16号 R2.11.19発行

文責：校長 日高 洋子

地域子ども教室で 久賀島探訪へ・・・

11月7日(土)、当日は雨模様の天気でしたが「地域子ども教室」が開催され、今回は久賀島探訪とのことで【牢屋の窄】と【旧五輪教会堂】を小学生が訪ねました。

いつもサポートしていただいている小島さん、宮本さんから、いつもは聞けない、詳しい歴史をお聞きしました。難しい話なのかな、と思いましたがガイドのお2人のお話が楽しくて、ついつい聞き入ってしまいました。遠い歴史のお話だけでなく、今に繋がり、これからも引き継がなければならない貴重なお話でした。子ども達が大切に思ってくれているのが嬉しいです。



崎山小・中学校との 交流学习を実施

11月10日(火)小中学生合わせて、久賀島を飛び出して、崎山まで行ってきました!

崎山小学校も崎山中学校も規模はあまり大きくありませんが、本校の児童生徒にとっては少しドキドキの人数で、緊張していました。しかし、活動をする中ですぐにうち解けて、良い交流学习になりました。

小学生の体育の授業の始まりの様子です。↓



中学生は崎山中学校の生徒の前で、数学の解答の説明をさせていただきました。大勢の人に自分の考えを聞いてもらうという体験は、大きな経験になりました。潤奈さんの説明の様子↓



太鼓の指導に 崎山中から



崎山中学校との交流学习実施後に、太鼓の指導者として、久賀に以前勤務経験があり、久が太鼓の作曲者でもある山上美穂先生に来ていただきました。学習発表会で披露する太鼓の練習の仕上げをお願いしました。子ども達の真剣に打ち込む姿に、感動しておられました。

山上先生の魔法の言葉のお陰で、見違えるように太鼓の音が違います。笛を吹く南帆さんにも指導をしてくださり、太鼓と笛のバランスがとれた素晴らしいものになりました。

22日の発表会では、きっと素晴らしい太鼓が披露できると思いますので、楽しみにお集まりいただけたらと思います。



図書室を改善中

これまでは図書支援員を要請し、本の整理、紹介などをしていただいていたのですが、毎年新しい本が追加されて本は増えていくのに、使い勝手が子ども達の目線になっていなかったのではないかと反省を込めて、思い切って図書室に手を入れることにしました。

手始めに、毎年、本校に読み聞かせのボランティアに来てくださっている武藤蘭子さんのご紹介で、岐宿に在住している五島市図書館友の会の坂井さんをお招きし、学校図書室の大改造を行います。

資料を使って調べたり、小説を選んだりすることが機能的に、そして何より本を読みたいと思わせる図書館を目指していきます。

本を読むことで、今の子ども達が弱いと言われている読解力を伸ばすことを可能にしたいと考えています。楽しい本をたくさん読んで本の内容を想像したり、歴史の本で、歴史の面白さを知ったり、子ども達が毎日楽しく使える図書室を目指

していきます。

先日、来ていただいたとき、相当に古い本を整理しました。昭和50年代にシリーズで購入した小説や伝記などを新しい本と交換し、場所も子ども達が手に取りやすいところへ移動しました。そして、図書室の多くを占拠していたカウンターを半分に縮小させ、閲覧の場所を広げました。閲覧も無機質なテーブルに椅子だけでなく、低い腰掛けで靴を脱いでゆったりとあぐらをかいて自分スタイルで本が読めるスペースを確保しました。この腰掛けは、これまで玄関の学習スペースにあった物と普通の椅子と交換したもので、費用はかかっていません。



英語の飛び出す絵本は、子ども達が歓声をあげるような仕掛け本ですが、閉じてしまうと、普通の本になって誰も手に取らないのだそうです。

それを広げて、ディスプレイすると、あっという間に、ワクワクコーナーのできあがりです。



テーブルクロスも学校に眠っていた物を引っ張り出して低めのテーブルに掛けてみました。ちょっとしたことですが、本の見せ方などの勉強になりました。

これからまだまだ、久賀小中学校の図書室改善は続きます。完成したら、地域の皆様にも見ていただけると嬉しいです。小学校の山下舞先生、中学校の田口なつみ先生が、一緒に頑張ってくれています。時間はかかっても、しっかり取り組んで行きたいと思います。

五島市卓球新人大会 八朔ロードレース

12月12日(土)は中学生の卓球新人大会があります。また、翌日の13日(日)は小学生が岐宿の八朔ロードレースに出場します。他校との交流の場にもなるので、他校の児童、生徒と互いに健闘を称えあい、充実した内容にしてほしいと思います。頑張ってください!!